

# 水道事業会計予算のプロフィール

## ○ 業務の予定量

		対前年度増減率
給水戸数	12,784 戸 (	4.0 % )
給水人口	29,785 人 (	0.1 % )
年間配水量	3,276 千m <sup>3</sup> (	1.3 % )
一日平均配水量	8,975 m <sup>3</sup> (	1.3 % )
主要な建設改良事業 事業費総額	135,735 千円 (	79.5 % )
・ 拡張事業	26,290 千円 (	95.7 % )
・ 施設整備事業	82,600 千円 (	294.6 % )

## ○ 予算総額

		対前年度増減率
収益的収入及び支出 収入	674,821 千円 (	3.2 % )
支出	575,021 千円 (	4.1 % )
資本的収入及び支出 収入	150,944 千円 (	69.6 % )
支出	141,751 千円 (	78.8 % )

## ○ 主要支出項目

		構成比
収益的支出 営業費用	531,156 千円	92.4 %
営業外費用	33,865 千円	5.9 %
予備費	10,000 千円	1.7 %
資本的支出 建設改良費	135,735 千円	95.8 %
企業債償還金	6,016 千円	4.2 %

## ○ 人件費の推移

	平成 22 年度	平成 21 年度	平成 20 年度
人件費	78,337 千円	110,927 千円	118,336 千円
職員数	10 人	11 人	11 人
	(内、再任用 0 人)	(内、再任用 1 人)	(内、再任用 1 人)

## ○ 企業債の状況

平成 21 年度末現在高 (見込)	542,263 千円
平成 22 年度起債発行額 (見込)	0 千円
平成 22 年度元金償還額 (見込)	6,016 千円
平成 22 年度末現在高 (見込)	536,247 千円

○ 予算規模

収益的収入及び支出

(単位：千円、%)

区	分	平成 22 年度 当初予算額	平成 21 年度 当初予算額	対前年度 増減率
	事業収益	674,821	654,100	3.2
内 訳	営業収益	585,902	593,307	1.2
	営業外収益	88,919	60,793	46.3
	事業費用	575,021	599,900	4.1
内 訳	営業費用	531,156	554,064	4.1
	営業外費用	33,865	35,836	5.5
	予備費	10,000	10,000	-
	差引収支損益	99,800	54,200	84.1

資本的収入及び支出

(単位：千円、%)

区	分	平成 22 年度 当初予算額	平成 21 年度 当初予算額	対前年度 増減率
	資本的収入	150,944	495,880	69.6
内 訳	企業債	0	455,000	皆減
	加入金	120,660	22,730	430.8
	工事負担金	17,489	18,150	3.6
	特別開発負担金	11,450	0	皆増
	出資金	1,345	0	皆増
	資本的支出	141,751	670,030	78.8
内 訳	建設改良費	135,735	661,508	79.5
	企業債償還金	6,016	8,522	29.4
	差引不足額	9,193	174,150	105.3

平成 21 年度当初予算は骨格予算です。

○ 重点項目

水道料金の改定

水道料金の引下げ及び消費税の転嫁 改定率 7.9%

事業費用

大藪浄水場運転管理業務委託、深井戸改修工事、大藪系減圧弁ストレーナ取替工事、大沢地区特設水道UF膜及びろ過砂取工事、量水器取替工事

拡張事業

大藪浄水場ろ過池更新工事に伴う埋蔵文化財発掘調査及び道路拡幅工事、大藪浄水場ろ過池更新工事に伴う道路拡幅実施設計業務委託

施設整備事業

府道柳谷島本線給配水管布設替工事、大藪浄水場送水ポンプ整備工事  
山崎送水管布設替工事、高速凝集沈殿池制御盤更新工事